



TITLE:

第36回物性若手夏の学校 講義ノート

AUTHOR(S):

CITATION:

第36回物性若手夏の学校 講義ノート. 物性研究 1992, 57(4): 526-526

ISSUE DATE:

1992-01-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/94859>

RIGHT:

講義ノート

第36回物性若手夏の学校 講義ノート

第36回物性若手夏の学校 校長 中村 統太 (東京工業大学 理学部)

(1991年11月5日受理)

第36回物性若手夏の学校が、菅平高原において1991年7月29日から8月2日まで開催された。29, 30日の前半と1, 2日の後半の午前に講義, 午後にサブゼミ, 31日にシンポジウムが行われた。この報告書は, 各担当者が聴講してとったノートを編集したものである。以下に講義題目, 講師及び担当者を記す。

講義題目	講師	担当
磁性体のスピン波理論	小口 武彦	雑賀 洋平
構造相転移	山田 安定	長野 宏美
メゾスコピック系の物理学	川畑 有郷	髭本 亘
走査トンネル顕微鏡と表面原子制御	塚田 捷	古賀 幹人
非平衡熱力学の諸問題	北原 和夫	宮崎 州正
強磁場物性	伊達 宗行	佐藤 卓
物質の光スペクトルはどのように理解されるか	櫛田 孝司	吉田 浩
有機導体における低次元電子	鹿児島 誠一	中井 俊夫
量子反強磁性を理解するとはどういうことなのか	夏目 雄平	大山 知信

なお, 編集は夏の学校 準備局 講義担当 山縣 敦が行った。